



# 乳がん NAVI

## 乳がんについて

がん看護専門看護師 井本 俊子

乳がんは、わが国の女性のがんの中で罹患する人(かかる人)が多く、死亡原因の上位に位置するがんです。

早期の乳がんは自覚症状がないことが多いですが、しこり、乳房のひきつれ、乳頭から血性の液が出る、乳頭の湿疹やただれなどの気になる症状がある場合には検診を待たず、すぐに医療機関を受診する必要があります。



日本対がん協会発行の、乳がん啓発冊子「もっと知りたい乳がん—あなたを守る検診のすすめ—」は、乳がんの基礎知識やがん検診、セルフチェックの手順などについて、わかりやすく解説されています。

ダウンロードできます



### 日本の主ながん罹患数

1位 大腸がん

2位 胃がん

3位 肺がん



男女別では  
男性の1位は「前立腺がん」  
女性の1位は「乳がん」

スライド教材モジュール3：がんの発生と進行（16スライド）(mext.go.jp)

## 乳がん検診について

乳がん検診（一次）は、国の方針によりますと、対象は40歳以上で、問診、乳房X線検査（マンモグラフィ）が基本となります。

「視触診単独」や「超音波検査（単独法・マンモグラフィ併用法）」は死亡率減少効果が不十分であるため、一般的には、対策型検診（住民検診）として実施することは勧められていません。



がん検診キャラクター（厚生労働省）

マンモグラフィの様子

超音波（エコー）検査の様子



- ・乳がん検診が推奨されるのは40歳以上の症状のない女性。
- ・2年に1度定期的に受診することが推奨されています。

# 乳房アートメイク専門外来のご紹介

● 医療アートメイク看護師 岩元 淑子

当院では、乳房アートメイクの専門外来を開設しています。「医療アートメイク」とは、病気やケガなどによって失ってしまった部位に色素を使い元の姿に近づける医療技術のことです。手術ではなくアートメイクで乳輪乳頭の再建ができます。入院は不要で、外来通院で可能です。施術は、医療アートメイク専門看護師が行います。

目的としても「いかに立体的に美しく見せられるか」を問われるので、高い技術力が必要です。乳房の手術をした患者さんだけでなく、乳輪乳房に悩みを感じている方への施術も可能です。まずはご相談ください。

診察・施術場所：形成外科外来  
※形成外科外来で診察予約をしてください

施術：乳輪乳頭アートメイク  
診察時間：毎月第1木曜日（要予約）  
ご相談：無料

施術時間：約2～3時間  
施術費用は自費：片胸約6万円～  
（相談時に確認が必要です）



## — 患者さんからの声 —

- 🎗️ 乳腺外科での乳房再建術から形成外科でのアートメイクを同じ病院で行えて安心して任せることができました。
- 🎗️ アートメイクをしてもらって温泉にいけるようになりました。
- 🎗️ 孫とお風呂に入れるようになりました。
- 🎗️ 毎日の入浴の時に鏡に映る自分を見ることが出来なかったけど、アートメイクをして気にならなくなりました。
- 🎗️ 乳輪乳頭再建はしたいが、手術はもうしたくなかった。アートメイクは外来でできるので気楽に行うことができました。

